

令和元年度 都市医師会産業保健担当理事協議会

とき 令和元年11月7日(木) 15:00~16:00

ところ 山口県医師会6階会議室

[報告: 常任理事 中村 洋]

協議事項

(1) 第41回産業保健活動推進全国会議について (報告)

令和元年12月号(No.1912) 1044~1053頁に報告記事掲載

(2) 県医師会主催・都市医師会協力による産業医研修会について

中村 平成30年度は、18回の研修会を開催した。令和元年度も18回の研修会を企画しており、令和元年11月7日現在で11回開催している。研修内容は、基礎実地・生涯実地11回、基礎後期・生涯更新1回、基礎後期・生涯専門7回である。

なお、実地研修は体験参加型の研修であるが、日医の「実地研修ガイドライン」の中には、「講師1人あたりの受講者数が50名を超えない範囲で、できるだけ少人数で実施されることが必要である」と規定されている。令和元年度においても、都市医師会協力による産業医研修会では、実地研修を各支部で1回は取り入れるよう計画している。実施にあたっては、令和2年1月中に各支部

に対し研修希望の調査を行う予定である。

(3) 労働衛生行政の動向について

末廣課長 令和元年6月にオルトトルイジンが健康管理手帳の対象物質になり、同年7月にはVDTガイドラインの一部改訂があった。労働安全衛生の関係ではフルハーネス型の墜落制止用器具の改正、同年8月1日からは伐倒作業における危険防止の関係の改正が行われている。

県内の労働災害については平成30年比でわずかに増加している。平成30年度から、5年に及ぶ第13次労働災害防止計画を進めており、休業4日以上の労働災害を5%以上、死亡災害を15%以上減少したい。また、50人以上の事業場については95%がメンタルヘルス対応を行っているが、本計画では30人以上の事業場で80%の対応を目指す。なお、令和2年2月15日に産業医を対象にした両立支援セミナーを開催する。

出席者

都市担当理事

大島郡	岡本	潔
玖珂郡	立石	肇
熊毛郡	沖野	良介
吉南郡	弘中	克己
美祢郡	吉崎	美樹
宇部市	高田弘一郎	
山口市	佐々木映子	
萩市	宮内	嘉明

徳山	藤原	敬且
防府	山縣	三紀
下松	木村	豊彦
山陽小野田	中根比呂志	
光市	原田	幹彦
柳井	吉田	一典
長門市	村田	高茂
美祢市	中元	起力

山口労働局

健康安全課長 末廣 高明

県医師会

常任理事 中村 洋
常任理事 藤本 俊文